

第129号 平成26年 8月発行

「回覧板の歌」に思う

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 滉

あります。
家々間における連絡手段として普及し、今日まで引き継がれているもので国の内務省が下部機構整備を都道府県に通達したのを契機に隣組などの口ずさんでいる光景を目にすることがあります。「回覧板」は昭和十五年に望洋荘のユニットを訪問していると、時々昔懐かしい「回覧板の歌」を

廻して頂戴 回覧板 知らせられたり 知らせたりとんとん とんからりと 隣組 格子を開ければ 顔なじみ

る感じです。更に何とも言えない明るい話し声の井戸端会議、賑やかな会話が聞こえてく

御飯の炊き方 垣根越し 教えられたり 教えたりとんとん とんからりと 隣組 あれこれ面倒 味噌醤油

この歌詞からは、お互いに必要な情報を持ち寄って、

助け合いのコミュ

互いに役立つ 用心棒 助けられたり 助けたりとん とんからりと 隣組 地震やかみなり 火事どろぼうニケーションが成立する様子が伺い知れます。

たのでしょうか。 波の情報連絡に関しては、この大混乱時にどのような機能を果しってのの東日本大震災時の隣同志の連携、助け合い、更に地震津

「人にやさしい活動」は如何だったのでしょうか。 第屈な生活がありました。その時に移り住んだ地域での隣組のた方は多くいます。被害を免れ地元に残った方もいます。避難所地震、津波それに原発事故のために、余儀なく避難生活をされた。 とんとん とんからりと 隣組 何軒あろうと 一所帯

望洋荘も例外ではなかったのです。停電、断水、食品不足、等々に伴う日常生活に、入所者も職員も知恵を出し合いました。戦後に伴う日常生活に、入所者も職員も知恵を出し合いました。戦後に伴う日常生活に、入所者も職員も知恵を出し合いました。戦後に伴う日常生活に、入所者も職員も知恵を出し合いの気質はさすがと感じ入ったものです。そしてその周りを地域の方々や全国のはいます。回覧板の特徴を生かして、施設での諸行事、誕生会、世んしょう苑には三ユニットあり、それぞれに十六人住んでいます。世んしょう苑には三ユニットあり、それぞれに十六人住んでいます。は、世んしょう苑には三ユニットあり、それぞれに十六人住んでいます。は、世んしょう苑には三ユニットを明めることを提案します。「回覧板の歌」も一緒に歌いながら昔の良ることを提案します。「回覧板の歌」も一緒に歌いながら昔の良ることを提案します。「回覧板の歌」も一緒に歌いながら昔の良き日を思い出させてあげて下さい。

スイカ割り

家族交流会(四倉)

人福祉施設

ました。 八月十七日(日)に勿来ユニットにて「スイカ割り」が行われ

取ると、「よいしょっ」と掛け声を上げながら、スイカを真っ」 つにせんと勢いよく棒を振り下ろされておりました。 割れるかしら」とびっくりされていましたが、 丸々とした大きなスイカを前に、「いや立派なスイカだね~」 いざ棒を手に

動したあとに食べるスイカはおいしいね~」と笑顔で食べられ ておりました。 見事に割れたスイカはその後、 皆様に食べて頂きました。 運







職員によるハンドマッサージを行い、 の方々に頼む姿が見られました。 んでもらい、「あれ取って~」と御家族 て「家族交流会」が行われました。 バイキング形式で好きなお菓子を選 八月二十四日(日)に四倉ユニットに また、

した。 ゴけ~」と喜ばれておりました。 締めはビンゴゲームで盛り上がりま 番号がそろうと、「あら~、ビン

言葉をかけて頂きました。

「気持ちいいね~、ありがとう」とのお













貼り絵

見られるようになりました。 ユニットでは貼り絵の作成に勤しむ入居者様方のお姿が

貼り付けていく手付きは見事なものでありました。 は返ってこないほどに集中されておりました。 常に熱心に取り組まれており、声をかけても返事がすぐに 折紙や色画用紙を千切り、 枚 一枚画用紙の上に丁寧に 皆様非

さりました。 ね」と声をかけると、「ありがとう~」と笑顔を見せてくだ かけて立派な貼り絵が出来上がりました。「きれいにできた 日々の生活の合間に少しずつ作成を進めていき、 数日を













}:護老人福祉施設

っていました。時より、通りかかった方も足を止め 入居者様からも「きれい」「すごい」など歓声が上が な種類の花火を一勢に着火して迫力満点でした。 分を延長して行いました。吹き出し花火は、 様が安全に持つて出来るように、細い竹で手持ち部 火をメインに揃えました。手持ち花火は、 恵まれました。花火は、手持ち花火と吹き出し花 恒例の花火大会を開催致しました。当日心配され 観覧せれ「きれい」と声をあげられていました。 た台風も午前中に通り過ぎ、過ごしやすい気候に 入居者

じゃんがら

花火大会

八月一日(金)午後六時より、正面玄関前にて、













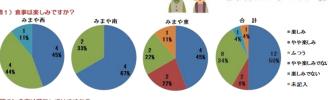


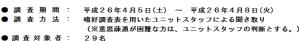


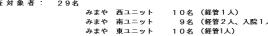
がとうございました。 と思います。「高久馬場青年会」の皆様、誠にあり るほど、地元では馴染みの深い郷土芸能です。 て、今年で三回目となりました。いわきでは、 年会」の皆様が「じゃんがら念仏踊り」を披露して 苑から旅立たれた入居者様へも良い供養になった になるとあちらこちらで、鐘と太鼓の音が聞こえ しょう苑が開設してから毎年お越し下さいま くださいました。「高久馬場青年会」さんは、せん んだと実感されたと思います。また、せんしょう 居者の皆様も「じゃんがら」が来て、今日はお盆な 八月十三日(水)午前十時より、「高久馬場青 お盆

地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑

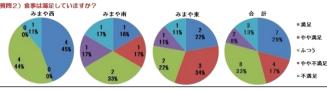


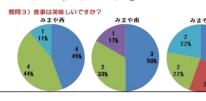
















8

8

188

3

\$

184

8

8

*

【総括】

*

8

SE X

\$

S

8

THE STATE OF STATE OF

坂

本

+

 \exists

様

(九七歳)

誕生会

九

月

日

今回の嗜好調査は、前回の調査項目に"食事に対する満足度"や"食事に対する意見・要望"を新しく付け加えました。食事を楽しみとさ れている方がどれくらいおり、その方たちは現在の食事に満足されているのか、また満足されていない場合はどのような原因があるのか調査 していきたいと考えました。「食事は楽しみですか」という質問には 58%の方が"楽しみ""やや楽しみ"と答えており、"ふつう"と答えた方が 33%、"楽しみでない"と答えた方が1人いらっしゃいました。また「食事に満足していますか」という質問には 46%の方が"満足""やや満足" と答えており、"ふつう"と答えた方が33%、"不満足""やや不満足"と答えた方が21%でした。食事を楽しみと捉えている方は半数以上いら っしゃいますが、食事に対して何らかの不満を持っている方は少なくないようです。

・・・・今回の嗜好調査報告は、すべて記載することが出来ませんでしたので、最初の3項目のみ抜粋致しました。詳細については、施設掲 示版に掲載しておりますのでご覧ください。・・・

望 洋

九月のお誕生日 荘

九 月 谷 サ 日 子 様 月 (九八歳) 勿 来 ユニット 誕生会

美 洋 知 日 規 7 様 様 水 (六五 八 勿 来 歳 歳 ユニット 誕生会 誕生会

日 日 イ 様 月 水 (七九歳) 永 四 崎 倉 ユニット ユニット 誕生会

佐

藤

+

九

月

士五

鈴

木

九

月

池

田

九

月

日

火

四

倉

ユニット

九

月

ッ 様 様 水 火 九 勿 永 百 来 歳) 崎 歳 ユニット ユニット 誕生会 誕生会

箱

崎

タ

九

月

四

日

狩

カ

洋 荘

九 望洋荘祭り」 月 应 日 望洋荘正面 日 午 後 玄関 時より 前 駐 車

月 五 日 月

九

箱崎タニ様百歳賀寿式」塩屋崎ホ―ル 午後二時三十分より

九

九月 Ø 行事予定

九月の行事予定

せんしょう苑

月 <u>\</u> 日 月

九

好間中学校

職場体験学習

九 内郷第一中学校 職場体験学習」 月 五 日 木

「フラダンス」 月 月 \equiv 八 日 日 火 ア 日 正午十二 ハフラサー 午前十時分よ 一時分より · クル IJ 様

九

ハワイアンズ見学」

みまや東ユニット

九月のお誕生会予定

せんしょう茒

遠 九 月 藤 六 武 日 男 様 金 みまや 八 . 六歳) 南ユニット 誕生会

発行所 平成二十六年八月三十一日発行 社会福祉法人 せんしょう苑 編集後 いわき市平豊間字合磯 望 便り 三十 九 番 地

密着型介護老 施設 話 人福祉施設 0246)55-7373 0246)38-633 洋 苑 荘

護

老

人福

祉

域

りんさく福祉

せ

んしょう

2014年 つ、頁 望洋荘便り 32